

ト ピックス

## 安心、ラクラクなベッドから車いすへの移乗介助にトライ

### ●ボディメカニクス連続講座・第4回

ボディメカニクスを活かした介助法を学ぶ連続講座の第4回がこのほど、在宅サポートセンター生田で開催されました。ボディメカニクスとは、人間の運動機能である骨や関節、筋肉の相互の力学的な関係を活かした介助技術で、介護の現場では、人の自然な動きを引き出しながら、安全で負担の少ない介助を可能にする技術のことを言います。

この日のセミナーには、20名の介護職が参加しました。セミナーでは、椅子から椅子への移乗介助について復習した後、ベッドから車いすへの移乗介助について学びました。特に足に力が入らないなど、立位をとることができない利用者を想定しながら、負担をかけずに移乗するコツについて、何度も講師からアドバイスをもらいながらトライしていました。



### ●デイサービス=ぶどう棚が登場 グループホーム=赤トンボの切り絵 秋色に染まるフロアー



デイサービス響やグループホーム響では、職員とご利用者たちが一緒に制作した秋まつわる作品が飾られ、フロアーを秋色に染めています。デイサービスのホールには、ぶどう棚が登場しました。新聞紙を丸めて、紫色の折り紙で包んでつくったぶどうの房は、まるで本物のようです。また、玄関わきソファの壁には、イチョウや紅葉など色づいた葉っぱの切り絵が飾られ、訪れる方々に秋の訪れを告げています。グループホームの階段踊り場に、赤トンボの切り絵が登場。夕焼け色に染まる背景の中にたくさんの赤とんぼが飛び回っています。

デ イサービス響

### ●栗谷町会婦人会のメンバーがハンドベル慰問

## 清らかで、温かい音色にうっとり

地元の栗谷町会婦人会のメンバー9人が、デイサービス響にハンドベル慰問にやってきました。この日、披露してくれた曲は、秋の虫、知床旅情、ウエストミユンスターの鐘など4曲。また、ハンドベルと合わせてトーンチャイムという新しい楽器も披露してくれました。ご利用者たちは、清らかなハンドベルの音色と、やわらかく温かいトーンチャイムの音色にうっとり聞きほれていました。



### デイサービス響 空き情報 (平成27年9月末現在)

	月	火	水	木	金	土	日
7時間以上9時間未満 定員29人	△	△	○	○	△	△	休
入浴	△	△	△	△	△	△	

◎=十分に空きがあります。○=空きがあります。△残りわずかです。空き情報につきましては、△の場合でもご相談ください。

### ●2015年10月のカレンダー

- 10月01日 ひびき通信 10月号発行
- 10月10日 ゼンター全体会議
- 10月15日 デイサービス響 バラ園訪問
- 10月18日 グループホーム響 バラ園訪問
- 10月22日 デイサービス響 グループホーム響

ケースカンファレンス